

平成 29 年 6 月 14 日

三重県合唱連加盟団体 様

三重県合唱連盟

理事長 坂本 研太

〈公印省略〉

第 5 7 回三重県合唱コンクールの開催について

恒例の三重県合唱コンクールを下記の要領で開催いたします。奮ってご参加下さいますようご案内いたします。

記

1. 名 称 第 5 7 回三重県合唱コンクール
2. 日 時 平成 2 9 年 8 月 1 1 日(金・祝) 1 0 : 3 0 ~ (予定)
3. 会 場 松阪市 クラギ文化ホール
松阪市川井町字上大坪 690 番地 TEL 0598-23-2111
4. 主 催 三重県合唱連盟、三重県中学校合唱連盟、三重県高等学校合唱連盟、朝日新聞社
5. 共 催 三重県高等学校文化連盟
6. 後 援 三重県教育委員会、松阪市教育委員会
7. 審査員 石若 雅弥 (作曲者)、小玉 晃 (声楽家)、近藤 恵子 (指揮者)
高橋 寛樹 (指揮者)、友森 美文 (指揮者)、 五十音順、敬称略
8. 申込方法 締 切… 7 月 5 日 (水)
三重県合唱連盟ホームページより申込用紙の書式をダウンロードし、PC に一旦保存して必要事項を入力の上、メールに添付して下記アドレスまで送ってください。
尚、貴団からのメール到着後 3 日以内にこちらからメールを返信しますのでご確認ください。
返信がない場合は、再度メールを必ず下さい。(サーバーの不具合でメール受信ができなかった事例があるので返信の確認をお願いします。)

miechorus@yahoo.co.jp

件名を「三重県合唱コンクール申込 (貴団名)」としてください。

ファイル名も「三重県合唱コンクール申込 (貴団名)」としてください。

問い合わせ先：上記アドレスまで

9. 参加規定

- ① 出場資格 三重県合唱連盟加盟団体とする。ただし申込時に加盟することもできる。
複数の団体が合同編成として出場する場合は、事前に申請すること。
- ② 部門別 中学校部門、高等学校 (A・B) 部門、
大学職場一般部門 (大学ユース合唱の部、室内合唱の部、混声合唱の部、同声合唱の部)
◇中高一貫校の扱いについて
中高一貫校による合唱団は高校部門に参加できます。ただし、中高一貫校として出場する中学生は規定上高校生として扱い、中学校部門には出場できない。また、中学校部門と高校部門に分かれて参加する場合は従来どおり。
- ③ 出場人数 ◇中学校部門、高等学校部門
1 団体につき 8 名以上 とする。ただし、高等学校部門については、人数によって以下の 2 グループに区分する。
A グループ：3 2 名以下 B グループ：3 3 名以上

◇大学職場一般部門

大学ユース合唱の部 8名以上（団員の年齢が平成29年4月1日現在28歳以下。
名簿の提出が必要）

室内合唱の部 6名以上24名以下

混声合唱の部、同声合唱の部 8名以上

◇いずれも、指揮者、伴奏者、独唱者は除く。ただし、これらが合唱に加わる場合、
または交代して歌う場合には、合唱をする延べ人数でグループ区分をする。

◇この区分は、中部合唱コンクール、全日本合唱コンクールにおいても変更できない。

④演奏曲目

◇演奏曲目は、課題曲及び自由曲とする。ただし、中学校は自由曲のみとする。

◇課題曲は、全日本合唱連盟発行の『合唱名曲シリーズ No.46平成29年度 全日本
合唱コンクール課題曲集』より、それぞれの団体の種別（混声、男声、女声）に適合する
1曲を選び、最初に全員で演奏すること。

尚、『合唱名曲シリーズ』より2曲以上演奏する場合は、最初に演奏する曲を課題曲
とみなす。

◇自由曲は合唱が主体であれば、その選曲は自由とする。

曲数も演奏制限時間（後記）内であれば制約はない。

◇自由曲は課題曲と同じ種別（混声、男声、女声）でなければならない。

◇申込時に登録した課題曲及び自由曲は、中部合唱コンクール・全日本合唱コンクール
においても変更できない。（演奏順も変更できない）

⑤演奏時間

◇演奏時間は、自由曲の演奏開始から演奏終了まで、中学校部門は8分00秒を、
高等学校部門は6分30秒を、大学職場一般部門は8分30秒を越えてはならない。
（音の出始めから最後の音が消える時までの時間で、指揮者の合図を基準とする。）

⑥伴奏楽器

◇伴奏楽器は自由とする。ただし、ピアノ以外の伴奏楽器を使用する場合各団にて
準備すること。

⑦審査

審査は各部門・各グループ別に行い、新增沢方式で集計する。

⑧表彰

◇各部門・各グループ別の優秀団体に、金賞・銀賞・銅賞の各賞を授与し、表彰する。

◇全部門を通じての最優秀団体（シード団体は含まない）には全日本理事長賞を授与し、
表彰する。

◇全部門を通じての最優秀団体（シード団体を含む）には三重県理事長賞を授与し、
表彰する。

⑨中部合唱コンクール（中部支部大会）出場団体の推薦

◇全日本合唱コンクールの規定及び審査結果に基づき、各部門・各グループ別に、
優秀団体は三重県代表として中部合唱コンクールに推薦する。

◇前年度の中部合唱コンクールにおいて全国大会に推薦された団体で当コンクールに
参加した団体は、シード団体（特別推薦団体）として、審査対象外とし、上記推薦
規定とは別に中部支部大会に推薦できる。（ただし、中学校は除く。）

◇推薦団体数は、各部門・グループごとに、参加団体数が5団体までは1団体を、
6団体以上の場合は5団体につき1団体をさらに推薦することができる。ただし、
シード団体（特別推薦団体）は参加団体数に数えない。

⑩参加費

中学校 $\text{¥}6,000 + \text{¥}300 \times \text{人数}$

高校 $\text{¥}10,000 + \text{¥}500 \times \text{人数}$

大学職場一般 $\text{¥}15,000 + \text{¥}600 \times \text{人数}$

◇参加費は当日の出場人数（指揮者・伴奏者・独唱者を除く）でお支払いください。

◇中学校以外の出場団体は三重県合唱連盟維持会員（1口1万円）を依頼してください。

⑩その他 その他、細則については**中部合唱コンクール開催規定**に従う。(別紙参照)

10. その他

- ◇コンクール当日、審査員用として自由曲の楽譜を5部(部門・団体名を明記した付箋を演奏曲目の頁につける)を提出してください。**コピーは使用できません。**問題がある場合には申し込み時に事務局にご相談ください。
- 尚、審査員用楽譜は演奏終了後返却しますので、忘れないで持ち帰ってください。
- ◇全日本合唱連盟は、合唱名曲シリーズの購入冊数とプログラム記載の参加人数を調査します。購入冊数が参加人数より少ない場合は追加購入していただくこととなりますのでご注意ください。この場合は至急事務局に申し出てください。
- ◇今年度の合唱連盟登録人数を超えて、コンクールに参加することは出来ません。コンクール参加人数が登録人数を超える場合は、超えた人数分の合唱連盟登録費を追加でお支払いいただきます。
- ◇参加団体数によって開始時間などが変更になる場合があります。その場合は必ず文書で連絡しますので、ご注意ください。
- ◇出演順は、理事会にて抽選し、決定します。
- ◇ピアノはステージ中央に固定します。
- ◇写真・ビデオ撮影については、業者が入りますので個人の撮影はご遠慮ください。

◎第70回中部合唱コンクール

期 日 平成29年9月23日(土) 高等学校部門(A・Bグループ)
大学職場一般部門(大学ユース合唱の部)
24日(日) 中学校部門(混声合唱・同声合唱の部)
大学職場一般部門(室内合唱・同声合唱・混声合唱の部)

会 場 石川県金沢市歌劇座大ホール
[〒920-0993 金沢市下本多町6番丁27番地 TEL 076(222)9000]

審査員 浅井敬壹 上西一郎 河合孝夫 清原浩斗 鈴木輝昭
五十音順、敬称略

◎第70回全日本合唱コンクール

◆中学校部門・高等学校部門

期 日 平成29年10月28日(土) 高等学校部門(A・Bグループ)
29日(日) 中学校部門・混声合唱の部・同声合唱の部

会 場 フェスティバルホール(大阪)
[〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 TEL 06-6231-2221]

◆大学職場一般部門

期 日 平成29年11月25日(土) 大学ユース合唱の部、室内合唱の部
26日(日) 同声合唱の部、混声合唱の部

会 場 東京芸術劇場大ホール
[〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL 03-5391-2111]